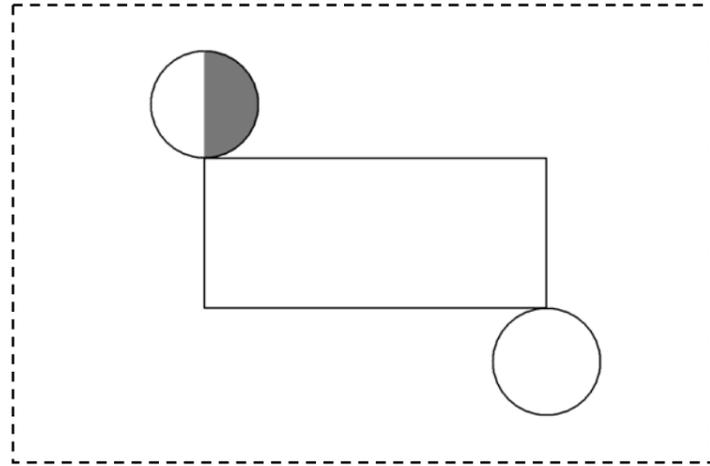
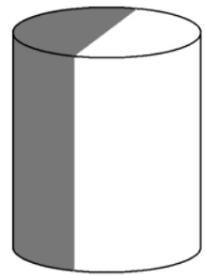


1

展開図と図形の面積

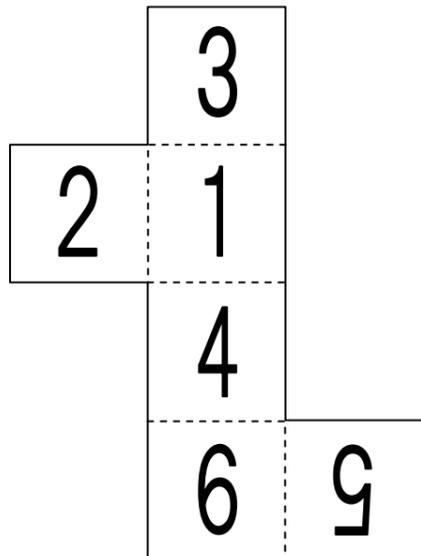
【問題1】 次の問いに答えなさい。

(1) 下の図のように、左半分に色がついた円柱があります。この円柱の展開図を完成させなさい。

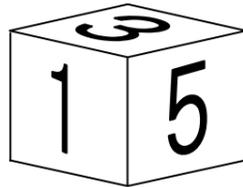


(2) 次の(ア)の展開図を組み立てると(イ)の立方体になりました。(イ)の立方体になる別の展開図(ウ)を完成させなさい。

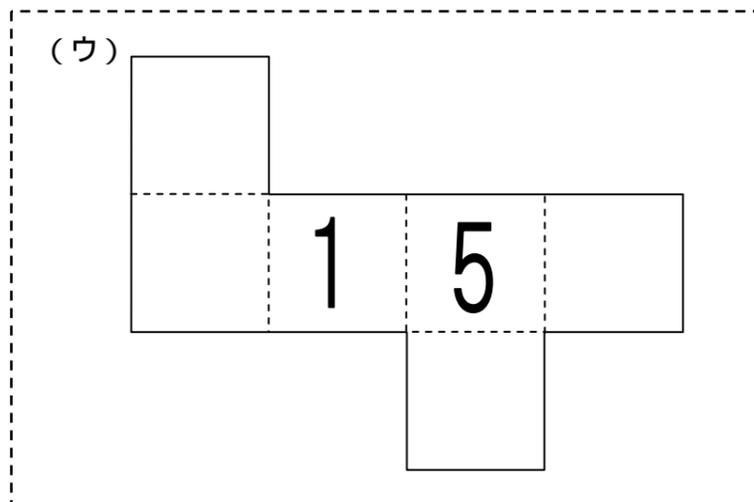
(ア)



(イ)

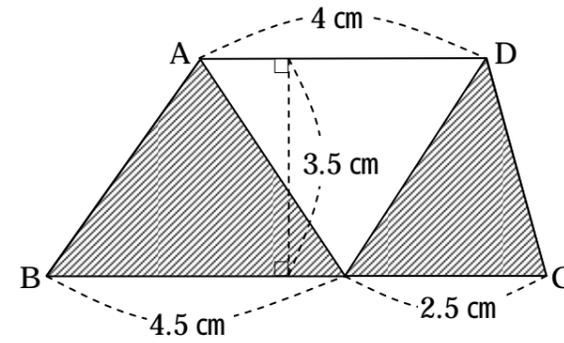


(ウ)



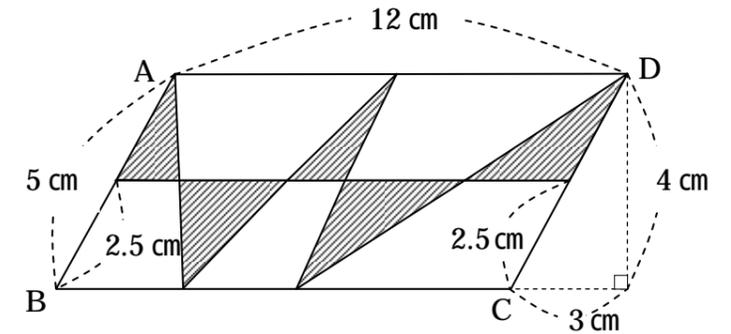
【問題2】 次の(1)から(3)の図で、斜線をつけた部分の面積の合計を求めなさい。

(1) 台形 ABCD



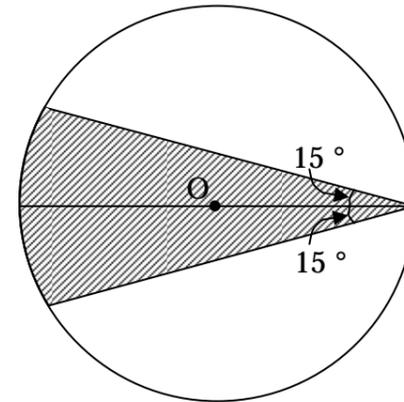
cm²

(2) 平行四辺形 ABCD



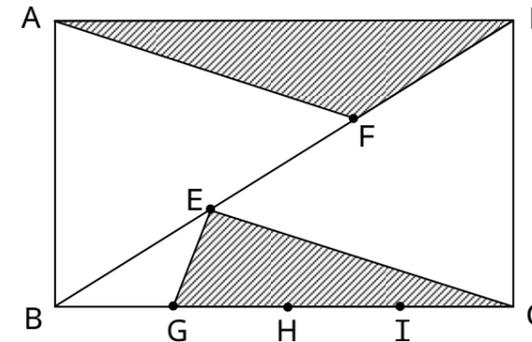
cm²

(3) 点Oを中心とする直径6 cmの円 (ただし、円周率は3.14とする。)



cm²

【問題3】 長方形 ABCD で、点 E、点 F は対角線 BD を三等分する点です。また、点 G、点 H、点 I は辺 BC を四等分する点です。このとき、斜線をつけた部分の面積の合計は、長方形 ABCD の面積の何倍になるか求めなさい。



倍

2

気象について考えよう

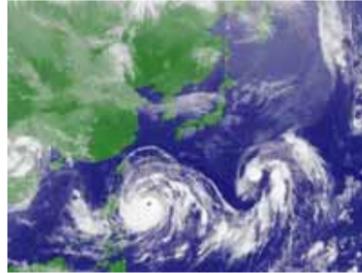
太郎
太郎さんとお父さんは天気予報を見ている。

お父さん 「台風が日本に上陸しそうだね。」

太郎 「どうしてそんなことがわかるの？」

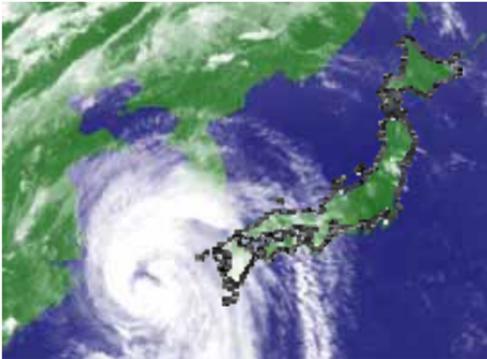
お父さん 「日本の近くでは、台風はだいたい決まった動きをするからだよ。被害が出なければいいね。台風の被害については、防災のためにも知っておく必要があるね。」

太郎 「学校でいくつか勉強したよ。」

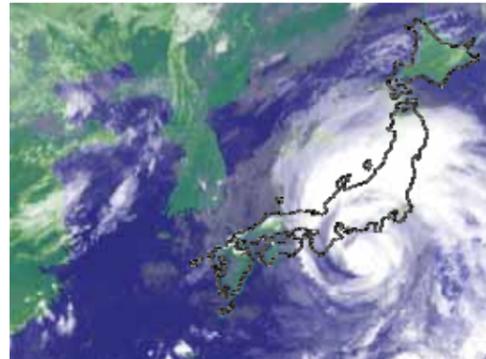


【問題1】 次の2枚の図は、台風が日本に来たときのものです。この台風は図Aから図Bの位置に移動していきました。この間、兵庫県では台風による風がふいていました。図Aのときと図Bのときの兵庫県の風向きと、そう考えられる理由を下のようにまとめました。()にあてはまることばをそれぞれ入れなさい。

図A



図B



(「気象庁」ホームページより作成)

{ 風向き }

図Aのときの風は()からふき、図Bのときの風は()からふく。

{ 理由 }

台風による地上付近の風は、上から見て、台風の()に向かって、()回りにふくから。

【問題2】 台風は多くの被害をもたらすことがあります。それらは台風による何が原因と考えられますか。その原因と具体的な被害を関連づけて書きなさい。

太郎 「昔は、今みたいな天気予報がないから大変だったんだね。」

お父さん 「そうだね。でも、昔は自然の様子を見て天気を予想していたんだよ。その一つに、『朝に虹が見えると雨が降る』というものがあるんだよ。」

【問題3】 なぜ、「朝に虹が見えると雨が降る」と予想できるのでしょうか。図や文章で説明しなさい。

太郎さんと花子さんは、テレビで憲法のニュースを見ました。

太郎 「憲法って難しそうだね。」

花子 「小学校でも、聖徳太子の『十七条の憲法』，明治の『大日本帝国憲法』，昭和の『日本国憲法』を勉強したね。」

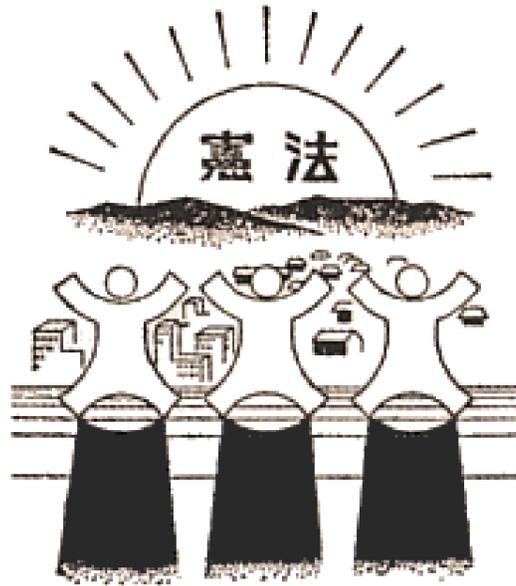
太郎 「そうだったね。とても大切なものだね。」

大日本帝国憲法の発布式



(「中学社会 歴史的分野」日本文教出版より)

日本国憲法の三つの基本原則



(「中学社会 歴史的分野」日本文教出版より作成)

【問題1】 「大日本帝国憲法」と「日本国憲法」とで、ちがうところをできるだけたくさん書きなさい。

【問題2】 「日本国憲法」に定めてあることで、世界の国々にほこりが持てるところはどこだと思いますか。理由も合わせてあなたの考えを書きなさい。

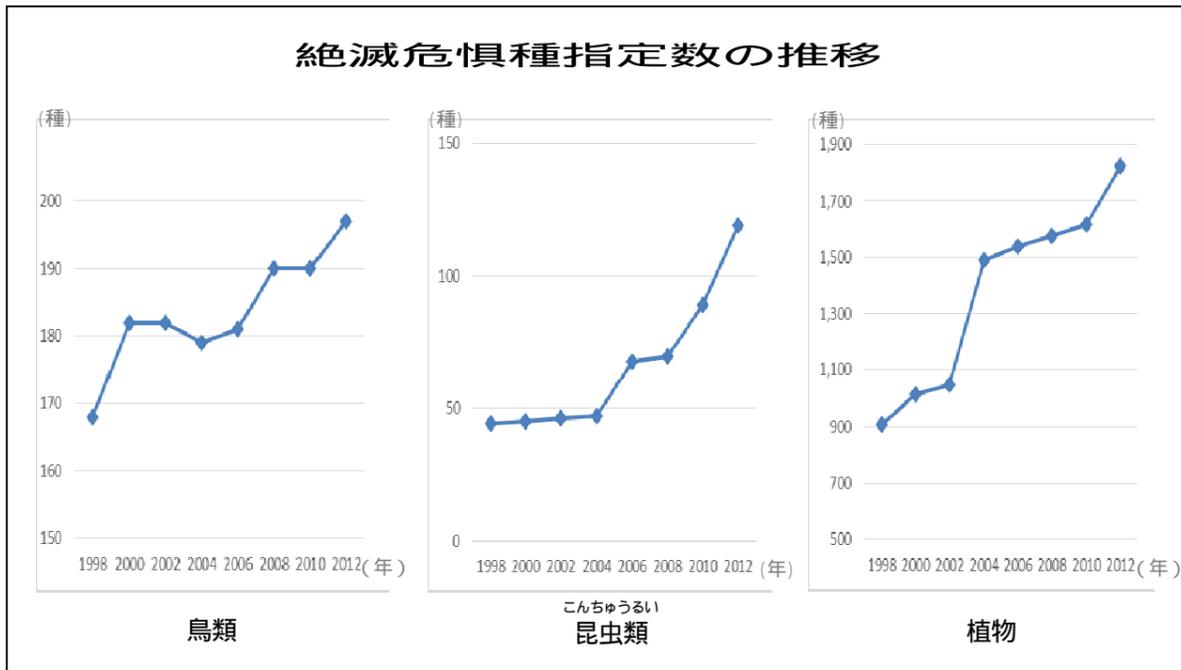
絶滅危惧種：近い将来、ほろびてしまうのではないかと心配されている野生生物の種。

絶滅危惧種の例



(「国際自然保護連盟」,^{さどかんこうきょうかい}「佐渡観光協会」ホームページより)

資料



(「国際自然保護連盟」ホームページより作成)

【問題1】 資料から、地球上で絶滅危惧種指定数は年々増えていることがわかります。その原因をできるだけたくさん書きなさい。

【問題2】 絶滅危惧種に指定される野生生物をこれ以上増やさないために、今のあなたには、どのようなことができますか。また、その取り組みは、具体的にどのような効果がありますか。
「私が.....することによって、.....ことになり、.....できる。」という書き方で、できるだけたくさん書きなさい。